
しろはく活動記録

古地図と城の泉 第38号

井伊直政居城佐和山城・附彦根城絵図集 丹後田辺城下町絵図・安房国大房砲台図

平成28年9月15日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・丹後宮津城御城下町絵図

江戸中期と思われる細密な城下町絵図である。元禄16年の丹後国宮津城下町絵図が城西の大手川以西の町屋を描くのに対し、城郭中心部切手門、東御門内本丸二の丸を御城として空白にし、取り巻く城下町を侍屋敷ごとに表間数と侍名を描く。京極、永井、阿部、奥平、青山、本荘で1758年から幕末を迎える。今後、侍名の調査により、時代が判明すると思われる。大手川以西の町屋と思われる部分は描かれていない。136x105cm彩色絵図。

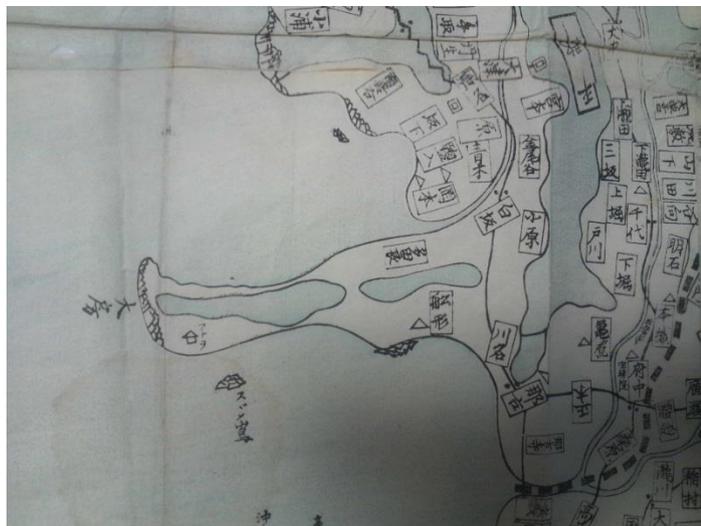


宮津城下町絵図城郭部分

大手門、切手門周辺

2・安房国大房岬砲台絵図 幕末安政2年1855年絵図

安房国西岸、東京湾側、北に鋸山の妙鐘崎、南に洲崎を要する大房岬に構築された台場の彩色絵図。同地には名著日本築城史に大房岬砲台が昭和3年の近代要塞として描かれるが、その構造は幕末の台場を踏襲したものと言える。台場は5つの削平地を造成し、土塁と13の砲門を開き、カノン砲がいずれも北方向に設置されている。湾口でなく、内海に向いている。「大房砲台図渡辺雲洋所作借 竹村氏蔵本写於北條戊寅 安政二年乙卯仲冬 勝山安算」とされる。



安房国絵図大房岬部分



安房国絵図南半分



大房砲台図西半分



東半分



佐和山城絵図全体

2・富原文庫所蔵佐和山城絵図・彦根古図・彦根城絵図・彦根城下町絵図

おんな城主井伊直虎の養子、徳川四天王井伊直政は関ヶ原戦後慶長5年1600年佐和山城を与えられ、慶長7年この地で没した。翌年、徳川幕府の天下普請として彦根城は築城開始された。これらの時代を物語る城絵図を整理してみた。なお、石田三成の佐和山入城は天正18年1590年である。コレクションズ古地図錦絵城21は石田三成のそして井伊直政の佐和山城とした。



佐和山城絵図本丸部分
彦根御山絵図

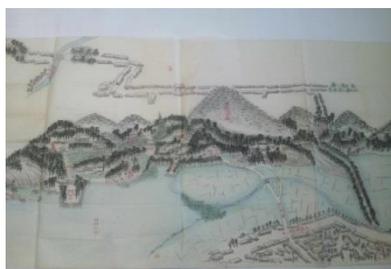
彦根古図



彦根古図



彦根城勝景之図

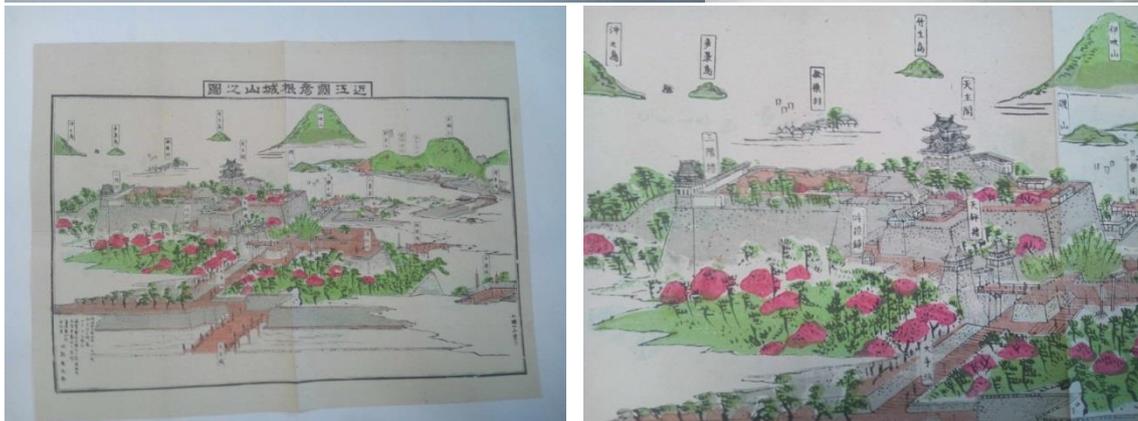
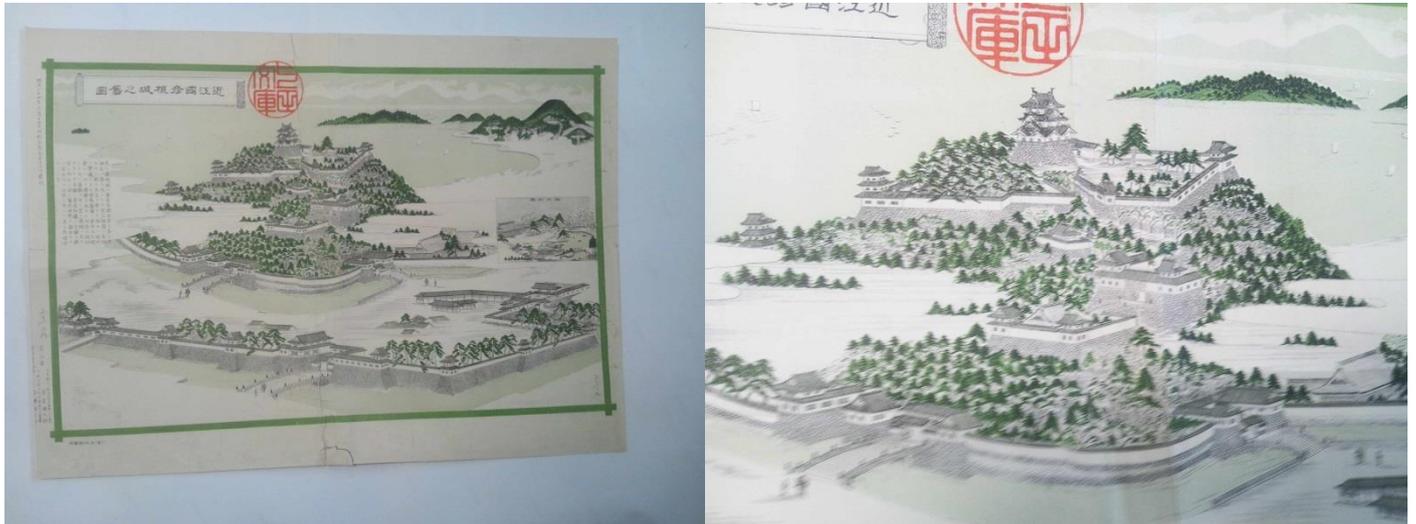


江州石ヶ崎図

彦根城・龍潭寺銅版扇面 完成品と印刷図

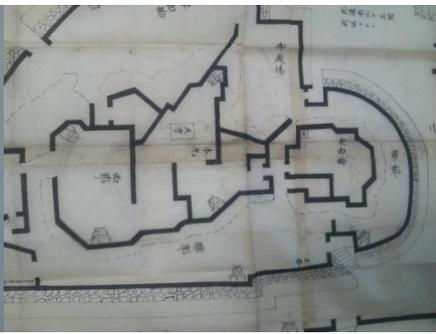
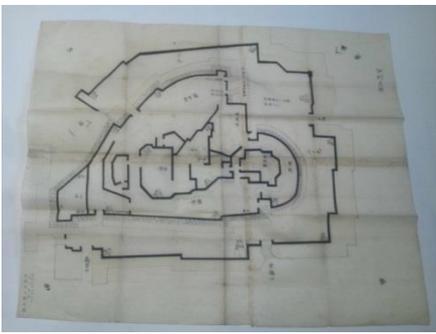
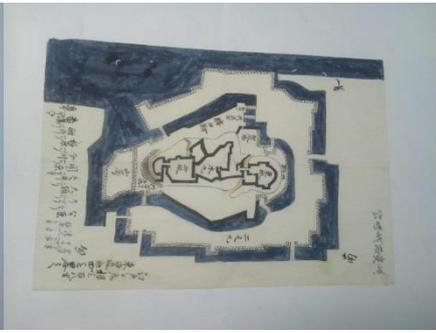


近江国彦根城之舊図 明治34年 石版色木版 細密鳥瞰図 一部は引き札となる、2種



拡大図

近江国彦根城山之図 木版 鳥瞰図 明治33年 袋題『彦根城山之全図』 色違い3枚
彦根城絵図4種 彩色絵図 肉筆



彦根城下町絵図2種 彩色絵図 肉筆





井伊直政上州箕輪城絵図

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、訓練は軍事、後はタイ

トル通りです。

1・古絵図・古地図

兵要日本地理小誌全図 銅版色刷 樺太州全図・北海道東北隅千島諸島之図 69 x 86 cm

仙台市全図 大正12年 39 x 54 cm

安房国絵図 天保2年1831年 木版色刷 日本寺蔵版 64 x 85 cm

山形市街地図 大正3年 石版 後藤又兵衛 表紙付 38 x 53 cm

新撰帝国道中図全 明治28年 酒井捨彦 17, 5 x 234 cm 銅版鳥瞰図多数

武州榛沢郡菅沼村絵図 江戸期彩色絵図 38 x 55 cm 万治2年1865年

日本外史古戦場図全 3冊 明治14年他

皇国第一等之温泉改正豆州熱海全図 銅版色刷 明治22年 42 x 60 cm 細密鳥瞰図

日本地図選集武蔵国全図・伊豆七島全図 人文社 タトウ入り

改正水戸市街全図 明治38年 袋付 39 x 54 cm

弘法大師御誕生所屏風浦善通寺之絵図 明治36年 石田有年 石版鳥瞰図 袋付 40 x 5

5 cm

別格官幣靖国神社全図 明治35年 精行社銅版部 銅版 27 x 39 cm 袋付

官幣大社鹿島神社絵図 明治17年 銅版 袋付 33 x 91 cm

官幣大社香取神宮境内全図 明治30年 幾英 鳥瞰図 袋付 石版 45 x 60 cm

摂津国坐官幣大社住吉神社之図 明治15年 銅版細密鳥瞰図 37 x 49 cm

平泉中尊寺全景・平泉中尊寺及五串之景 明治37年 石版 袋付 47 x 64 cm 鳥瞰図

豊前国羅漢寺勝景図 近藤赤彦 明治31年 石版 33 x 70 cm

肥後熊本本妙寺真景全図 石版 明治33年 鳥瞰図 40 x 54 cm

大日本帝国東京金龍山淺草寺之図 明治31年 小林桃山 細密鳥瞰図 精行社銅版部 袋付
53 x 78 cm

大日本甲斐国日蓮宗総本山身延久遠寺全図 明治36年 小林桃山 細密鳥瞰図 精行社銅版部 袋付 非売品 54 x 77 cm

改正新刻大阪区分名所新図全 樺井達之輔 明治20年 銅版色刷 49 x 71 cm 表紙付

福島県管内全図・福島県管内全図 福島県農商課編 県下八城下町略図入 銅版色刷 明治20年 73 x 83 cm 表紙付

測量精密尾張国三河国新図全 明治19年 小田切春江 銅版色刷 名古屋熱田豊橋岡崎市街図入 91 x 100 cm

愛知県名古屋明細地全 樺井達之輔 明治19年 銅版色刷 50 x 72 cm

明治改正西京区組明細図完 明治26年 銅版色刷 50 x 73 cm

改正京都区組分名所新図全 樺井達之輔 銅版色刷 明治20年 47 x 72 cm

改正新刻三府東京市街新図・京都市街新図・大阪市街新図全 明治26年 銅版色刷 37 x 138 cm

増補訂正宮城県管内全図全 三輪秀春 銅版色刷 明治20年 **増補仙台区全図・管内里程全図**
73 x 100 cm

細密新調査信濃地全 昭和15年 信濃図書刊行会 袋付 54 x 79 cm

日光山内絵全 木版色刷 明治13年 鬼平金四郎 袋付 43 x 60 cm

MAP OF NEWYORKCITY 1930年 41 x 130 cm

LONDONS COUNTRYSIDE 92 x 98 cm

GUIDE—PANORAMA OF THE RHINE 24 x 169 cm

陸前国塩竈神社境内全附松嶋及附近名所 精行社銅版部 61 x 81 cm 袋付

樺太敷香町市街全 戦後 51 x 72 cm

太平洋全図 昭和18年 大日本帝国陸地測量部 106 x 156 cm

地全文献 日本古地図集成・日本地図作成史・

2・古典籍・古記録

絵本二島英雄記 卷1—3 木版絵入 享和3年1803年 全10巻内

西遊日記・有馬紀行 山水荘主人肉筆 明治14年4月22日方、熱田、草津、嵐山、楠公廟、有馬、明石、天王寺、六甲山、**瑞宝寺太閤ヶ滝絵図、佐然山眺望絵図、落葉山、養老滝** 15 x 67.3 cm

太平記評判理尽鈔 11・22—26・28—34・36—40巻20冊 木版 軍記 31巻に笛吹峠軍事あり。各所に陣立てあり。

新川県一宿新村古文書 1箱 文化一大正

富山県礪波市朝日山正行寺古文書 明治—昭和44年 1箱

新潟県西頸城郡北早川村大字堀切・頸城郡堀切村 明治9年地引帳・明治23年町村地図調製日記、野取帳等古文書、古地図数100枚

3・印刷資料

吉田式謄写版製造発売元三光堂本店 広告・定価表

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

石版 菅公於筑紫楽文墨明治24年・**児島高德題桜樹図**明治23年・**太田道灌始めて歌道に基く**明治2

4年

大日本新持丸長者鑑 明治15年 木版 田中安治郎編 37 x 101 cm

小学女礼式図解 安達平七・吟光 中判4枚

東京上野西郷隆盛銅像 明治33年 錦絵 今井承太郎

鹿児島征討記 歌川国松 3枚続き

東海道五十三次手摺木版画 東海道四百年記念 限定950組 芸草堂 9,5 x 14 cm x 5
5枚 タトウ入り

5・軍事資料・武器武器

米英主要爆撃機識別図 昭和17年 60 x 84 cm

荻野流砲術式打作法切紙目録 慶応3年1867年 17 x 118 cm

荻野流鉄砲一流目録 慶応3年1867年 18 x 185 cm

6・城

大坂冬の陣布陣図 松堂 大正頃か 35 x 46 cm

天正十八年庚寅武州鉢形合戦図 松堂 35 x 46 cm 小田原攻めの布陣図

天正十八年庚寅武州松山合戦図 松堂 35 x 46 cm 小田原攻めの際の守備図

高田派本山境内縮図 伊勢一身田山門前清水次郎吉 木版 明治35年 袋付 51 x 68 cm
3重太鼓櫓・山門・御影堂・阿弥陀堂・通天橋

城絵葉書 秋田千秋公園花みやげ10枚・金沢名勝絵葉書20枚・大阪名所8枚・秋田名所絵葉書4枚・10枚・弘前公園と桜花8枚・福博名所15枚・岐阜名所12枚・神戸みやげ20枚・

7・群馬郷土資料

上野国勢多郡黒保根村大字水沼村字向山字限二厘間地図 2枚 41 x 56 cm 彩色絵図

群馬県山田郡新宿村絵図 現桐生市 彩色絵図 周辺山田郡境野村・安楽土村・栃木県足利郡黒川村 明治頃 桐生町の南、渡良瀬川に面する中央を足利道が通る。 216 x 285 cm

8・資料

あとがき

1・群馬の城絵図では箕輪城と平井城絵図を30年位前に、江戸研究家大熊喜邦氏のご遺族に分けていただいた。群馬で城をやっている人が入手したいのは松井田城と太田金山城の絵図である。その金山城の絵図が出たというか、大田郷の絵図が出て金山城も描画されていた。天保頃のように記憶している、競り市だったので、楽勝に入手できると確信していたが、地元業者さんの強いこと、小売りの5倍になっても降らない。さすがに村絵図にそこまでは出せないというバトルをやめた。太田金山城が3x20cm程に描かれていた。貴重とは思いますが、いくらでもいいというものでもない。冷静なれば、とても買う気がしない。競りは怖いと思った。常在戦場。このような世界に生きていて城絵図を集めている自分を鏡で見てみた。8月20日発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109 群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

携帯電話 090-2722-4689(しろはく)

FAX 027-315-4689(しろはく)

Eメール shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.shirohaku.com/>

ミュージアムショップ 群馬県古書籍商組合加盟

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴

富原文庫玄関を埋め尽くす山県さん城郭文献

